

## 5.東京2020大会 迫る

東京2020大会もいよいよこの夏に迫り、大会に向けた準備が加速しています。

この間、所属する都議会オリパラ委員会では、準備状況の確認や組織委員会へ派遣された都職員の経験を生かした人材活用の提案など、活発に質問をおこなってきました。また、大会成功に向け、区市町村支援の充実を知事に要望しました。この度は、八王子市に関連することがらを中心にお伝えします。



「未来(あした)への道1,000km縦断リレー」で高橋尚子さんと青森市内を走る(2019年7月)



オリンピック・パラリンピック開閉会式会場となる国立競技場(2019年11月) バレーボールと車いすバスケットボールが行われる有明アリーナ(2020年1月)

### ■ 「未来(あした)への道1,000km縦断リレー」に参加!

2020大会は東日本の震災復興をテーマに掲げています。そのために、復興へ向けた取組を発信し全国の参加者と被災地の皆さんとの絆を深めるリレーが、大会招致決定後、毎年実施されてきました。これは、青森から東京まで1,000kmをランニングと自転車をつなぐもので、最終年となる2019年のリレーに参加しました。

### ■ 聖火リレー 八王子市は7月11日(土)に!

3月26日(木)に福島県のJビレッジをスタートした聖火は、その後、46道府県を回り、7月10日(金)から24日(金)の間、都内を走ります。初日に駒沢オリンピック公園をスタートした聖火は、最終日に都庁



八王子市での聖火リレールート 八王子市HPより

に到着することになっています。

八王子市では7月11日(土)に1964年東京オリンピック大会自転車競技記念碑をスタート、富士森公園まで聖火リレーが行われます。聖火の到着後にはセレブレーションイベントが実施されます。

### ■ 自転車ロードレースは7月25日(土)、26日(日)に!

市内で唯一(八王子市の一部区間がコース)実施される五輪競技である自転車ロードレース。男子は7月25日(土)、女子は26日(日)に実施されます。八王子市内は多摩ニュータウン通りの松が谷トンネルから小山内裏トンネルまでの約5.1kmがコースとなります。



自転車ロードレースコース(都内) 組織委員会HPより

### ■ ライブサイトが南大沢に!

大会期間中、大勢の人と共に大型モニターでの競技観戦や競技体験などができるライブサイト。都が運営するライブサイトが都内9か所に設置されます。多摩地区では井の頭公園の他、東京都立大学南大沢キャンパス周辺(オリンピック期間中)と調布駅前広場(パラリンピック期間中)に設置されます。

### ■ 高尾山山頂に五輪モニュメント現る!

大会終了まで高尾山に五輪モニュメントが設置されます。1月には、お台場にモニュメントが設置され、セレモニーが行われましたが、高尾山山頂へは4月に設置予定で、五輪終了後はパラリンピックモニュメントに変更されます。



お台場に設置された五輪モニュメント(2020年1月)

### ■ 大会成功に向け区市町村支援の充実を求める要望書を提出!

都民ファーストの会東京都議団では、小池知事あてに「2020大会成功に向けた区市町村支援の充実に関する要望」を提出しました。



小池知事に要望書を提出(2020年1月)

東京都議会議員

もろ すみ

積

# 両角みなのる 都政レポート

2020年春号 2020年3月発行

●両角 積(もろすみのる) 八王子生まれ・八王子育ち。明治大学政治経済学部政治学科卒、埼玉大学大学院政策科学研究科修了[公共政策修士]。八王子市職員、横浜市職員、八王子市議会議員(4期)を経て、2013年より東京都議会議員(2期目)。現在、東京都議会経済・港湾委員会委員長並びに東京都議会オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップ推進対策特別委員会理事を務める。他に公益財団法人東京都歴史文化財団評議員。都民ファーストの会東京都議団所属。 [もろすみのる](#) [検索](#) **東京からカエル!!**



令和2年度東京都予算案が発表され、予算案が審議される定例議会がスタートしました。本年は、7月24日にオリンピック開会式が執り行われ、東京2020大会が幕を開けます。大会の成功はもとより、その先の東京の姿をしっかりと描き、中長期の視野に立った都政展開が求められます。この度は2020大会を控えた都政の動きをお伝えします。

## 1.令和2年第1回定例会がスタート

### ■ 予算案など105議案が提案される!

令和2年第1回都議会定例会が2月19日から3月27日までの38日間の日程で開催されています。本定例会では犯罪被害者等の支援に関して基本的事項を定める東京都犯罪被害者等支援条例が提案されたほか、予算特別委員会が設置され、両角も予算委員会の委員として議論に加わっています。



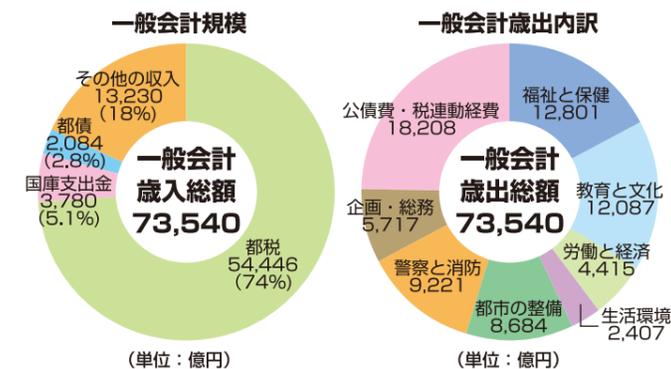
予算特別委員会の様子

### ■ 令和初の一般会計予算案は7兆3,540億円(昨年比1.4%減)に!

令和に入り始めて編成された東京都当初予算案は、一般会計規模が7兆3,540億円(対前年度比1.4%減)、全会計で15兆4,522億円(対前年度比3.3%増)となりました。「東京2020大会を確実に成功させるとともに、「成長」と「成熟」が両立した輝ける「未来の東京」を創る予算」と銘打たれた予算は、東京五輪準備経費がピークアウトした結果、投資的経費が前年度比20.9%減となっています。予算案には多摩地域における体験型英語学習施設検討経費をはじめ、私が力を入れてきた働き方改革関連としてサテライトオフィスの展開を通じたワーケーションの普及促進費、

### 令和2年度予算案の概要

| 区分     | 2年度     | 元年度     | 増減率   |
|--------|---------|---------|-------|
| 一般会計   | 73,540  | 74,610  | △1.4% |
| 特別会計   | 60,134  | 55,505  | 8.3%  |
| 公営企業会計 | 20,848  | 19,480  | 7.0%  |
| 合計     | 154,522 | 149,594 | 3.3%  |



女性の再就職支援を行う「女性しごと応援テラス多摩ランチ」設置経費などが計上されました。都市基盤整備では、多摩都市モノレールの延伸(箱根ヶ崎方面)経費が盛り込まれたことが特筆されます。

さらに、「ひとり親家庭支援センター」の多摩拠点の設置に加え、「とうきょうママババ応援事業」や「多子世帯支援事業」など、妊娠・出産から子育てまで切れ目なく子育てを応援する経費が計上されています。八王子のまちづくりにも活用されている総合交付金は、前年度より20億円増額の580億円とさらに充実されました。また、昨年の台風被害も踏まえ、水害・土砂災害対策として、中小河川や砂防施設等の整備推進や災害時のドローンによる物資運搬の有効性検証経費も予算計上されました。

こちらまで

都政のこと、八王子のこと...  
皆さんの声をお寄せ下さい。

東京都議会議員 **両角みなのる** 事務所  
〒192-0051 八王子市元本郷町1-18-2 木下ビル2階  
電話: 042-620-8155 FAX: 042-620-8177  
e-mail: hachioji.m@gmail.com



東京からカエル!!

## 2.都議会経済・港湾委員会へ



経済・港湾委員会の模様

昨年9月、両角は都議会の経済・港湾委員会に所属することとなり、委員長に就任いたしました。経済・港湾委員会は主に、都の産業労働行政や港湾行政、それに中央卸売市場関係を扱う委員会です。

労働分野では働き方改革推進の基盤となるテレワーク環境整備や、サテライトオフィス設置を後押しする取組みがなされています。都では、テレワーク導入率を現在の25.1%から東京五輪までに35%とすることを目指しており、女性の社会参画支援にも取り組んでいます。また、昨年はソーシャルインクルージョンの考え方に立ち就労に困難を抱える人々を支える「ソーシャルファーム条例」が成立しました。

産業分野では、多摩地区最大級の展示施設を有する産業交流拠点（仮称）が2022年に八王子市明神町に完成予定です。豊かな自然や伝統といった観光資源を生かして、国際会議などを積極的に誘致し、街の活性化につながることを期待しています。

港湾分野では、コンテナ取扱量日本一の東京港ですが、クルーズ客船の寄港数では全国ベストテンにも入っていない実態があります。世界的クルーズ市場の拡大を受け、その需要を取り込み、インバウンドを東京の活性化に結び付けていく必要性を感じています。本年7月には、青海に新たな国際クルーズターミナルが完成することで超大型船も接岸できるようになりますので、これを機にソフト面の施策を充実させて、東京の魅力を高めていくべきと考えています。

## 3.都議会質問から

### ■ 新公文書館整備を機に公文書管理の質を高め一層の情報公開を！（2019年9月 総務委員会）

本年4月JR西国分寺駅徒歩8分の所に都の新公文書館がオープンします。オープンに先立つ関連条例改正にあたり、委員会で質疑を行いました。新公文書館は、一般都民



西国分寺に整備される東京都の新公文書館

の公文書へのアクセスを意識した開かれたものが構想されています。そのためにも、専門人材の登用と活用、そして柔軟な運営が求められると考え、開館時間の再考を求めました。また、民主主義のインフラともいべき文書管理について、適切な運用に向け、研修の充実とともに文書管理部門（総務局）と情報公開担当部門（生活文化局）の一元化を求めました。

**Q 両角委員**：隣接の都立多摩図書館の開館時間は、月～金の10～21時と土日祝日の10～17時である。図書館との連携も考えれば、公文書館の開館時間は月～土の9～17時では不十分である。より多くの一般都民が利用しやすい開館日・時間とすべきでは？

**A 総務局総務部長**：現在、月～土の9～17時を予定しているが、企画展については、週末の開館時間延長と一部日曜日の開館を検討する。

**条例施行規則には休刊日及び開館時間それぞれについて、「ただし、知事は特に必要と認めるときにはこれを変更できる」と変更が可能なものとされました。しかし、開館日・開館時間については利用者視点から抜本的に見直すべきと考えます。**

**Q 両角委員**：透明性と信頼度をより高めた文書管理と情報公開を進めていくためには、所管組織を一体化して総合的な政策推進を図っていくべきではないか？

**A 総務局総務部長**：実務においては、文書総合管理システムと情報公開システムを連動させ、円滑な情報公開に努めている。

**情報公開と文書管理は表裏一体のものであるにもかかわらず、担当する所管が2局に分かれ、この2つに係る議論を同一の委員会で扱えないのが実態です。両業務を1つの局で扱えるよう組織改正が必要と考えます。**

### ■ 五輪後も経費や意思決定を検証できる仕組みづくりを！（2020年2月 オリンピック・パラリンピック特別委員会）

2020大会が目前に迫ってきましたが、大会経費の管理・執行や意思決定が公正・適切に行われ、透明性の高い大会であることが重要と考えます。そこで、透明性を確保するための今後の都の取組みを質しました。

**Q 両角委員**：組織委員会が執行するすべての大会経費、意思決定等で作成された文書を後々、検証可能な形で適切に整理・保存し、公開する仕組みを整えることが極めて重要であるが、見解と今後の都の取組みは？

**A オリ・パラ局長**：大会の成果を後世に引き継ぎ残していくことは極めて重要。都は組織委員会の文書をはじめとした活動記録などの重要な資産が適切に保存・管理されるよう、ルールの内実などについても積極的に関与していく。

**都民ファーストの会東京都議団では、今定例会に大会経費の透明化を図るための「東京2020大会に係る文書等資産の保管及び承継に関する条例案」を提案しました。**

## 4.都政の動きから

八王子市に関連するものを含め、都政の動きをピックアップしてお伝えします。

### ■ 「『未来の東京』戦略ビジョン」策定される！



昨年末に発表された「『未来の東京』戦略ビジョン」

これまで都では、新たな長期戦略策定に向けて長期戦略策定会議が開催されてきました。これを受け、昨年12月には、2040年代に目指す東京の姿である「ビジョン」と、その実現のために2030年に向けて取り組むべき「戦略」を示した「『未来の東京』戦略ビジョン」を策定しました。戦略ビジョンでは、「世界トップレベルの都市力を持つ東京をめざす」として、20の戦略と118の推進プロジェクトが掲げられました。今後、都政は「戦略ビジョン」に沿って展開されていきます。

### ■ 新たな南大沢のまちづくりに向けた議論がスタート！

#### ◎ 「南大沢駅周辺地区まちづくり方針策定等検討委員会」が発足



新たなまちづくりが期待される南大沢駅周辺

三井アウトレットパーク多摩南大沢の敷地を含めた駅前都立地の都と事業者との定期借地権契約が2025年度に期限を迎えます。このため、都では、昨年11月、これからの南大沢のまちづくりの方針を議論する場として「南大沢駅周辺地区まちづくり方針策定等検討委員会」（委員長・岸井隆幸日本大学特任教授）を発足させました。「コンパクトなまち」、「スマートなまち」、「多様性のあるまち」をキーワードに、本年夏にはまちづくり方針素案を策定し、秋頃には案をまとめていく方針です。

#### ◎ 5G戦略で南大沢が先行実施エリアに

昨年夏、都では世界最速のモバイルインターネット網を構築し、東京の持続的な成長へと繋げていくとして「TOKYO Data Highway 基本戦略」を策定しました。また、その司令塔として9月にはヤフー株式会社の元代表取締役社長の宮坂学氏が副知事に就任。民間と協力して政策を推進することを基本姿勢として、①アンテナ基地局設置への都の保有するアセット開放と利用手続きの簡素化、②5G重点整備エリアの設定、③東京都自らの5G施策の展開が示されました。

さらに2月に発表された「スマート東京実施戦略」では、南大沢地区が「先行実施エリア」に指定され、今後、5G等を活用した最先端研究や社会実装の展開、先端技術を活用したまちづくりの検討がなされていきます。

#### ◎ 首都大学東京から東京都立大学へ

今年の4月から首都大学東京は東京都立大学へと名称変更となります。

### ■ 都がホームドア設置補助基準を見直し八王子駅、西八王子駅等への早期のホームドア設置を引き続き要望！



新たな優先整備の考え方(補助基準)により早期の整備が求められる

これまでの議会での働きかけなどを踏まえ、都では昨年、「鉄道駅バリアフリーに関する優先整備の考え方」を見直しました。その結果、これまでの優先整備基準であった「駅利用者数10万人以上」に達していなくても、駅周辺施設の用途や駅の構造・鉄道運営上の特徴なども含めて優先度を判断することとなりました。今後、都の新たな優先整備の考え方を踏まえて鉄道事業者が整備計画を立案していきます。新たな考え方に則り、都立盲学校の最寄り駅でもあるJR西八王子駅やJR八王子駅での早期のホームドア設置を引き続き関係局に働きかけています。